

2008年4月

TG/86/5 Corr. 1995-10-20 + 2008-08-15 に準拠

アンズリウム属

Anthurium

(*Anthurium* Schott)

アンズリウム属審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この基準はサトイモ科 (Araceae) のアンズリウム属 (*Anthurium* Schott) の全ての栄養繁殖系品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 鉢花品種 商品サイズの若齢株
切り花品種 商品サイズの1年生株
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 鉢花品種 10株
切り花品種 10株
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件で栽培する。
栽培方法 最低温度 15℃の温室、春から初秋まで遮光栽培
鉢花品種 10-25cm の鉢 1本植え
切り花品種 18-25cm の鉢 1本植え
- ii) 最低供試個体数 鉢花品種 6個体
切り花品種 6個体
- iii) 栽培期間 1生育周期 (切り花生産向け品種については2生育周期)
- iv) 調査方法 計測や計数を行う形質については植物体5個体又は各個体から採取した部位5個について行う。そのほかの観察は供試した全ての個体について行う。全ての観察は花が最大になった植物体で行い、特に指示がない限り、花に関する全ての観察は、肉穂花序が粘性を帯びた後、葯が開く直前に行う。
- iv) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が6~35の場合、許容される異型個体数は1である。供試個体数が36~82の場合、許容される異型個体数は2である。他家受植の種子繁殖性品種の場合、種子繁殖性の交雑品種の場合は、均一性の標準になる品種との比較による。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 植物体の大きさ (形質 1)
- ii) 仏炎苞の大きさ (形質 17)
- iii) 仏炎苞の表面の主な色 (形質 24)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

- G : グループ分けに使用する形質
- (*) : 品種記載の国際調和のための必須調査形質
- QL : 質的形質
- QN : 量的形質
- PQ : 擬似の質的形質
- (+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1 (*)	QNG	植物体の大きさ	Plant: size	開花盛期の植物体の大きさ	観察	3 5 7	小 中 大	small medium large	ロビノ レッドチャンピオン ミア	
2	2	QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	最大葉の葉身の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		
3	3	QN	葉身の幅	Leaf blade: width	最大葉の葉身の幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
4	4 (*)	PQ	葉身の形	Leaf blade: shape	成葉の葉身の形	観察	3 5 7	狭卵形 卵形 広卵形	narrow ovate ovate broad ovate	バレノ アリゾナ アナコンダ	
5	5 (*)	QL	葉身の裂片の有無	Leaf blade: lobes	成葉の葉身基部の裂片の有無	観察	1 9	無 有	absent present	バレノ アリゾナ	
6	6	QN	葉身の裂片の重なり	Leaf blade: relative position of lobes	成葉の葉身基部裂片の重なり	観察	1 2 3 4 5	内曲で非接触 離れる 接する 重なる 密着	incurved but not touching free touching overlapping adpressed	フロリダ ラティノ アリゾナ アラスカ	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7	QN	葉身の先端部の角度	Leaf blade: angle of distal part	成葉の葉身の先端部全体の角度	観察	1 2 3	鋭 ほぼ直角 鈍	acute approximately right angle obtuse		
8	8 (*)	PQ	葉身の先端の形	Leaf blade: shape of tip	成葉の葉身の先端の形	観察	1 2 3 4 5 6	狭鋭形 鋭形 広鋭形 狭鋭尖形 鋭尖形 広鋭尖形	narrow acute acute broad acute narrow acuminate acuminate broad acuminate	カリボ チャンピオン アリゾナ バレノ ピンクチャンピオン アミーゴ	
9	9	QN	葉身の表面の緑色の濃淡	Leaf blade: intensity of green color of <u>upper</u> side	成葉の葉身の表面の緑色の濃淡	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	ダコタ	
10	10	QN	葉身の表面の凹凸の強弱	Leaf blade: blistering of upper side	成葉葉身表面の凹凸の強弱	観察	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	ポラリス ダコタ フロリダ	
11	11	QN	葉柄の長さ	Petiole: length	成葉の葉柄の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12 (*)	QN	花茎の長さ	Peduncle: length	仏炎苞付着部から花茎基部までの長さ	測定 cm	1 3 5 7 9	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long		
13	13	QN	花茎の太さ	Peduncle: thickness	花茎中央部の最大径	測定 mm	3 5 7	細 中 太	thin medium thick		
14	14	QN	花茎の緑色の濃淡	Peduncle: intensity of green color of middle part	花茎中央部の緑色の濃淡	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	ポラリス アリゾナ レッド チャンピオン	
15	15	QN	花茎のアントシアニン着色の強弱	Peduncle: anthocyanin coloration	花茎のアントシアニン着色の強弱	観察	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	レッド チャンピオン アンビション	
16	16 (*)	QN	仏炎苞の葉に対する位置	Spathe: position compared to leaves	仏炎苞を含む花の葉に対する位置関係	観察	1 2 3 4 5	極下位 やや下位 同位 やや上位 極上位	far below slightly below same level slightly above far above	カリボ アミーゴ アリゾナ バレノ	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17 (*)	QNG	仏炎苞の大きさ	Spathe: size	仏炎苞の大きさ	観察	1 3 5 7 9	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large		
18	18 (*)	PQ	仏炎苞の形	Spathe: shape	仏炎苞の形	観察	1 2 3 4 5	楕円形 広楕円形 円形 卵形 広卵形	elliptic broad elliptic almost round ovate broad ovate	アリゾナ レッドチャンピオン アルタス カリボ アミーゴ	
19	19 (*)	QL	仏炎苞の裂片の有無	Spathe: lobes	仏炎苞基部の裂片の有無	観察	1 9	無 有	absent present	ロビノ アリゾナ	
20	20 (*)	QN	仏炎苞の裂片の重なり	Spathe: relative position of lobes	仏炎苞基部の裂片の重なり	観察	1 2 3 4 5	内曲で非接触 離れる 接する 重なる 密着	incurved but not touching free touching overlapping adpressed	アミーゴ アクロポリス	
21	21	QN	仏炎苞の裂片の密着部の高さ(密着した葉の品種に限る。)	<u>Varieties with adpressed leaves only:</u> Spathe: height of adpressed part of lobes	仏炎苞の裂片の密着部の高さ(密着した葉の品種に限る。)	観察	3 5 7	低 中 高	low medium high		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22	PQ	仏炎苞の端部の形	Spathe: shape of distal part	仏炎苞の先端部全体の形	観察	1 2 3	鋭形 鈍形 円形	acute obtuse rounded		
23	23 (*)	PQ	仏炎苞の先端の形	Spathe: shape of tip	仏炎苞の先端の形	観察	1 2 3 4 5 6	狭鋭形 鋭形 広鋭形 狭鋭尖形 鋭尖形 広鋭尖形	narrow acute acute broad acute narrow acuminate acuminate broad acuminate	カリボ フィエスタ アリゾナ バレノ ロビノ アラスカ	
24	24 (*)	PQ G	仏炎苞の表面の主な色	Spathe: main color of <u>upper</u> side	仏炎苞の表面の主な色	測定		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
25	25	PQ	仏炎苞の裏面の主な色	Spathe: main color of <u>lower</u> side	仏炎苞の裏面の主な色	測定		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
26	26	QN	仏炎苞の光沢の強弱	Spathe: glossiness	仏炎苞表面の光沢の強弱	観察	1 3 5 7 9	極弱 弱 中 強 極強	very weak weak medium strong very strong	バレノ ロビノ ダコタ	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
27	27 (*)	QN	仏炎苞の凹凸の強弱	Spathe: blistering	仏炎苞の凹凸の強弱	観察	1 3 5 7 9	極弱 弱 中 強 極強	very weak weak medium strong very strong	ロビノ ピソクチャンピオン ダコタ	
28	28	QN	仏炎苞の横断面の形	Spathe: shape in cross section of middle zone	仏炎苞中央部の横断面の形	観察	1 2 3	内曲 平 外曲	concave straight convex	レッドチャンピオン ダコタ アルタス	
29	29	QN	仏炎苞の花柄との角度	Spathe: angle of distal part to the peduncle	仏炎苞先端部全体の花柄との角度	観察	1 2 3	鋭角 直角 鈍角	acute approximately right angle obtuse	アルタス ダコタ バレノ	
30	30	QN (+)	仏炎苞の肉穂花序と切れ込み部との距離	Spathe: distance between spadix and sinus	仏炎苞の肉穂花序と裂片間の切れ込み部との距離	測定 mm	1 3 5 7 9	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long		
31	31 (*)	QN	肉穂花序の長さ	Spadix : length	開花盛期 (開やく直前) の肉穂花序の長さ	測定 cm	1 3 5 7 9	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
32	32	QN	肉穂花序の太さ	Spadix : width at the middle	開花盛期 (開やく直前) の肉穂花序中央部の最大径	測定 mm	1 3 5 7 9	極細 細 中 太 極太	very narrow narrow medium broad very broad		
33	33	QL	肉穂花序のねじれの有無	Spadix : rolling	開花盛期 (開やく直前) の肉穂花序のねじれの有無	観察	1 9	無 有	absent present		
34	34 (*)	QN	肉穂花序の曲がり	Spadix : curvature of longitudinal axis	開花盛期 (開やく直前) の肉穂花序の縦方向への湾曲の程度	観察	1 3 5 7 9	強く内曲 弱く内曲 直 弱く外曲 強く外曲	strongly incurved weakly incurved straight weakly recurved strongly recurved	アリゾナ ピソクチャンピオン バレノ	
35	35	QN	肉穂花序の先細りの強弱	Spadix : tapering towards to the top	開花盛期 (開やく直前) の肉穂花序の先端方向への先細りの強弱	観察	1 3 5 7 9	極弱 弱 中 強 極強	very weak weak medium strong very strong	ピソクチャンピオン アリゾナ インプレス	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
36	36 (*)	PQ	開やく直前の肉穂花序の基部の主な色	Spadix : main color of <u>basal</u> part shortly <u>before</u> dehiscence of anthers	開やく直前の肉穂花序基部の主な色	観察	1 2 3 4 5 6 7	白～淡黄 黄 橙 桃 赤 赤紫 紫	white to cream yellow orange pink red red purple purple	アリゾナ ラティノ グラフィティ ピンクチャンピオン ロビノ バレノ ピコベロ	
37	37	PQ	開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色	Spadix : main color of <u>distal</u> part shortly <u>before</u> dehiscence of anthers	開やく直前の肉穂花序先端部の主たる色	観察	1 2 3 4 5 6 7 8	白 黄 橙 赤 赤紫 紫 緑 褐	white yellow orange red red purple purple green brown	フロリダ アクトリス グラフィティ ロビノ バレノ ピコベロ アリゾナ チボリ	
38	38	PQ	開やく直後の肉穂花序の基部の主な色	Spadix : main color of <u>basal</u> part shortly <u>after</u> dehiscence of anthers	開やく直後の肉穂花序の基部の主な色	観察	1 2 3 4 5 6 7	白～淡黄 黄 橙 桃 赤 赤紫 紫	white to cream yellow orange pink red red purple purple		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
39	39	PQ	開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色	Spadix : main color of <u>distal</u> part shortly <u>after</u> dehiscence of anthers	開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色	観察	1 2 3 4 5 6 7 8	白 黄 橙 赤 赤紫 紫 緑 褐	white yellow orange red red purple purple green brown		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 30 仏炎苞の肉穂花序と切れ込み部との距離

Char.30 Spathe: distance between spadix and sinus

